

介護体験を



聞く会



ホームページ
http://www.yanagida-kaigo.co.jp/

会報第184号

平成29年4月15日発行

発行所…(有)明寿会

住所…川崎区中島1-13-3

電話044-2333-0061

*定例会は最終土曜日です。

今月は三々五々館開設記念会です。

第183回

「介護体験を聞く会」

検討の目的

Nさん(80歳男性)
デイサービスを利用され始め、他の利用者さんとの交流やプログラムへの参加を通して、ご自宅でも話題や役割が増え、明るく前向きになられています。今後も、ご家族との連携しケアの向上を図り、また、レビー小体型認知症への理解を深めることを考えております。

平成29年3月25日
(土)開催

出席者(職員)…柳田院長、柳田ケアマネ、柏倉ケアマネ、飯田ケアマネ、前田、吉田、小野瀬、工藤、佐和田、三浦、杉山、出席者(家族・他)

Nさんの妻、
Nさんのお嫁さん、柳澤

さん、野々目さん、藤田さん、森下さん、今野さん、今野さん娘さん、小幡さん(福祉用具)

議題

①の事例検討
②三々五々館開館式について
③デイサービス・グループホーム運営推進会議

検討者氏名Nさん(男性)

生年月日 昭和11年
10月19日 介護度
要介護1 利用開始日
平成28年10月12日

出身地 川崎区塩浜
趣味 カラオケ 将棋
性格 明るい 社交的
主介護者 奥様

*既往歴
・両足アキレス腱断裂

握手で子供を励ます



(左↓右の順)・20代
・左膝内側側副靱帯損傷・
高血圧・脂質異常症・
糖尿病・白内障・痛風
・髄膜腫・平成27年6
月 開頭摘出術
・レビー小体型認知症

*現在の内服薬
・ファモチジン錠20mg
・胃酸の分泌を抑える
・マグミット錠250mg
・胃酸を抑えると

ともに排便を促す

・フェブリク錠10mg
尿酸生成を抑える・イー

シー・ドパール配合錠
手足のふるえを抑える

・ドネペジル塩酸塩OD
錠、脳の働きを活発

にする

・アリセプトD錠5mg
・アルツハイマー型

認知症及びレビー小体型
認知症の症状進行を抑制

する

・抑肝散エキス顆粒2.5g
・神経の高ぶり

などをやわらげる
・ベタニス錠25mg

・過剰な膀胱の運動を
抑制する

*生い立ち
昭和11年、川崎区塩浜

で8人兄妹の下から3番
目として生まれる。実家

は漁業。
市立橘高校を卒業し、

日本金属工業へ勤める。
その後、川崎化成工業へ

転職。
昭和38年、27歳で

結婚、3人の息子さんを
授かる。この後、奥様の

実家が営んでおられたB
製作所に勤務。65歳か

ら77歳までM製作所
(営業・納品)で勤務さ

れる。
平成27年、物忘れが目

立ち始め、心配になり、
家族が大師中央地域支援

センターに相談し、要介
護申請となる。

*自宅での様子
一階に奥様と、二階に長

男様家族の二世帯住宅で
す。朝は6:30に奥様

が起こされます。起床後
は自主的に、胃袋体操

(週刊誌をみて本人がそ
う表現している)を10

分間行い、デイサー
ビスで行っている200

回体操もされている様で
す。その後、日めくりカ

レンダーで日付を確認し、
病院やデイサービス利用

日をチェックします。朝
食後、9:30頃から2

時間近く一人で散歩に出
かけられます。大師公園

の外回り、競馬場方面、
多摩川などを途中休憩し

ながら歩かれています。
散歩される時は、名札

(名前・住所・電話番号)
を首から見えないところ

に下げられています。ま



真剣な眼差しで遊んでいます

たSOSネットワークにも登録されていますが、今まで帰れなかった事はありません。昼食後はテレビを見て過ごされ、毎日16・00頃入浴されています。就寝時間は19・30頃、最近は夜間7、8回トイレに行く様になり、受診されています。

デイサービスのある日は、その様子をご家族に愉快に話されている様です。また、今まで行わなかった食器の片付けを手伝ったりと、明るく前向きになったと言われています。

○送迎

到着予定時刻には奥様と外で待つていて下さいませ。いつも元気に挨拶され、帰りの奥様がお出迎えされています。

歩行は自立されていますが、ご本人も「歩き出しがダメなんだよ」と言われる通り、歩き出しにふらつきがみられたり、低い段差でもつまずきがみられるので、声掛けで注意を促しながら、歩き出しは軽介助が必要な時もあります。

○朝の会

来室されると、皆様に笑顔で丁寧挨拶をします。脳トレでは、間違い探しや計算問題を中心に行います。漢字も丁寧に書かれます。洗濯たたみも協力的にしています。集団体操（200回体操）は楽しみながら、時には笑いながら意欲的に参加されています。回想法では、ユーモアを交え話され場を盛り上げて下さったり、大笑いさされている事も多々あります。歌が始まると手拍子され、リリアンも積極的に回されています。

○排泄

デイでのトイレ回数は3回位の日が多く、最近夜間にもみられる様な頻回ではありませんが、尿漏れの悩みを仰っておられます。

○個別機能訓練

リハビリも意欲的に取り組まれています。不安定な歩き出しは改善されていますが、バランス力は半年前より向上されています。行った訓練を反復され、運動記憶もあります。歩行時、声掛けして意識されたら、段差への注意力・すり足歩行も改善されます。普段からの運動習慣で筋力があります。1階・4階屋上への階段昇降では疲労もみられます。また、股関節の可動域が疼痛のため低下されています。痛みへの訴えもその時々で変わる状態をお聞きしながら安全な日常生活が送れるよう支援しています。

○食事

毎食「美味しかった」と言われ完食されています。召し上がるペースは速い

ですが、むせ込み等はみられていません。

○午後のプログラム

食後はパズルを中心に行い過ごされています。創作はいつも楽しみにされている、今日は何をしたい？何をやるの？と聞いてこられます。

運動プログラムでは他の利用者さんを応援されたり、相手に合わせ力を加減される姿もあります。作品づくりも集中して皆様と協力し合いながら取り組まれています。また、一人で冗談を言い一人で笑われるなど、明るい雰囲気にして下さいます。大笑いしてむせてしまう事もあります。

○今後について

身体、認知機能低下を防止し安心した生活を送りたいと望まれていることから、今後も集団体操やリハビリを楽しく意欲的に行うことで、転倒予防・身体機能維持を図っていきます。また、プログラムへの参加や役割のある活動、他の利用者様との交流を通し集団の中での楽しみ喜びを感じられ、

良い刺激を受けていただくことで意欲向上・認知機能低下を防止し、ご家族様とも連携しながら穏やかな在宅生活が継続できる様支援していきます。

*家族相談会

柳田CM・レビー小体型認知症とわかり、その後髄膜腫で開頭手術を行われたようですが。

奥さん・お嫁さん…この病気は脳腫瘍の一種で、歩行が前のめりになりすり足になってきたために認知症の検査を受けた際に見つかったため、手術をしました。

柳田CM・デイサービスにこられる事になりましたが、来室時の様子はどうですか。

吉田・送迎車へ元気に乗り込み、今日は何をするのかを楽しみにしています。洗濯物たたみ等も積極的に笑顔でされています。

奥様より頑固な方と聞いていたのが信じられないくらいです。

奥様・デイサービスへ行くようになって穏やかになり、怒られなくなりま

した。
柳田CM・嫌がらずにデイサービスへ行かれますか。
奥様…6時半に起き、体操等をして自らデイサービスへ行く準備をしています。
利用前の見学に孫娘と行き、その時に通うように孫娘から勧められたんです。はじめは馴染むかと不安でしたが、今は行つて良かったと思つています。

お知らせ



デイサービスで子供に教えています

◎「三々五々館開館式について」

平成29年4月29日に旭町に出来る『三々五々館』の開館式を行います。介護体験を聞く会に参加して下さっている方々にもぜひ出席して頂きたいと考えております。

◎「デイサービス・グループホーム運営推進会議」

デイサービスでは昨年4月より地域密着型の定員17名のデイサービスとして運営を始めています。

小学校や保育園との交流も盛んなデイサービスです。ご意見、ご要望等お聞かせ願えればと思います。

◎グループホームでは今月末にお花見ドライブを予定しています。また、今日現在で空室が一つあります。入居先をお探しの方は是非お問い合わせください。

お花見ドライブ

*平成29年3月31日

《*曇りのち雨*夢見ヶ崎動物公園へドライブ*》

今回のお花見ドライブはお弁当を持って行ってきました。朝から煮物や卵焼き、ウインナーを作り、おにぎりやのり巻きを準備し車に積み込み出発しました。外はまだ肌寒く、桜が咲いているか心配でしたが利用者様は普段と違う所に行けると車内でワイワイ話しながら公園まで向かいました。20分程で到着し、歩いて散策。小さい子供連れの家族や高齢者の方、多数来ていました。桜は3分咲きほどでしたが見る事ができました。動物は色々な種類がいて桜より動物を見ている方が楽しかったようでした。動物を見て回っていると、クジャクが羽を広げている所を見る事が出来、みなさん喜ばれていました。お昼前はベンチに座り、輪になって唄を歌い楽しみました。きよしのズンドコ節を歌うと1人の方は立ち上がり、踊りながら歌われとても楽しそうでした。昼食は公園のベ

ンチ、テーブルをみんなが囲みワイワイ話をしながら食事しました。昼食後すぐ雨が降ってきてしまい、急いで片付けをしました。その時は職員だけではなく利用者さんも片付けに協力してくださいました。午後は多摩川沿いをドライブし、生田緑地まで行ってきました。車内から桜をみたり、二ヶ領用水を見たりし、お話ししながらホームへと15時に帰ってきました。今回は天候がすぐれず残念でしたが、みなさんの団結力、協調性があり良かったと思いました。利用者様からも楽しかった、お昼ご飯おいしかったねと答えられました。次回も楽しくできるような工夫していきたいと思えます。

グループホーム 板井

【これからは老人福祉村づくりです】

むかし原子力村というのがあった。福島県に大変な金をまいて国策をやった、6年前に日本全国に大変な災害をおこした。昔から災害時は危険だと

いわれていた。先人の遺言を無視したため、今後何十年もの被害がつづく人災です。今回の老人福祉村とは、私たちが必要な、誰もが歳をとっても安心な街作りをすることです。これは当たり前の国策です。

福祉で成り立つ先進国で赤字で倒産した国は世界にはありません。福祉がない国こそが国が荒れている。福祉が豊かな国では国が安定している。いま世界がなくなっていく。戦争の準備をしている国と福祉の国はまったく対立物です。水と油です。

仲良くあやとり



三々五々館開設記念会

四月二十九日（土祝日）

午前十時より

主催者挨拶

お客様紹介

職員紹介

集団ケア

もし亀体操

桃太郎

グループホーム頭の体操

戦友

ボランティアさん演奏

荒城の月



記念会日時：四月二十九日（祝日）

主催：介護体験を聞く会・

（有）明寿会・柳田診療所

会場：川崎市川崎区旭町2-13-19

（三々五々館 一階ホール）

連絡先：川崎市川崎区中島1-13-3 柳田診療所

電話：044-233-0061

参加費：一人二〇〇円

駐車場：案内します。



武器の蓄積では腹はいっぱいにならない。また抽象的に平和と叫ぶだけでも幸福にならない。老後の子供の教育に金をだすこと、出させること、それは国民の強い意志です。絶対に戦争をさせない意志、全国に老人福祉村をつくる意志です。これがあれば、国は戦争はできない。だれが政治家に飯をくわせているか、それは国民です。だれが企業を動かしているか、それは国民です。だれがせんそうするか、鉄砲をかつぐのは国民です。みな国民がやることです。それをやらないといえば戦争はできないのです。老人福祉村づくりは国民がやろうとおもって行動すればできることです。みなさん。